

Numazu Fresh News

発信日：2013/6/19

春期災害対策車両操作訓練を実施しました
～事務所職員、建設業協会など総勢150名が参加～

発信者：沼津河川国道事務所

出水期を前に、6月12日から14日にかけて「春期災害対策車両操作訓練」を実施しました。訓練には事務所職員、建設業協会の加盟各社、流域自治体や富士市職員も参加し総勢約150名で行われました。

訓練では排水ポンプ車と照明車を狩野川河川敷へ持ち込み、実排水作業や照明車の点灯の手順を確認し、車種の違いも含め習得をして頂きました。

この操作訓練、建設業協会の方についても複数回受講して頂き実際の出勤に備えており、事務所職員も適切な指示、監督が出来るよう熱心に訓練に取り組みました。

訓練の様子

排水ポンプ車は30t/mim, 40t/mimを各1台、照明車はと20mのタイプをそれぞれ用意し訓練を行いました。



当日はテレビ報道をはじめ、複数の新聞社からの取材もあり、関心の高さが伺えました。

操作訓練は土木施工管理技士会のCPDS登録で希望する参加者へは、受講証明書を交付しています。事務所職員も希望する方は発行可能です。登録訓練にすることにより、建設業協会の方も参加が多くなりました。

まだまだ台風の来襲があります。訓練の成果を活かすことが無いよう願いますが、次回の操作訓練についても積極的な参加をお願いします。

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。